

# 佐高

スーパー グローバル ハイスクール  
**SGH通信**

No. 14 (平成28年7月19日発行)

## 佐高発「ディベート講習会」



2016年7月10日(日)9時~12時30分、「SGHクラブ・ディベート班」によって、県南地区「ディベート講習会」が開催されました。本校の「英語演習室」を会場に、**佐高生11名、足高生9名、栃女高生4名**の他、佐野日大高、栃木翔南高、佐野市内の中学校から、5名の教員が参加しました。アイスブレイクから始まり、簡易的な即興型ディベートと正式な即興型ディベートの違いなど、初歩的なことから、戦術的なことまで、丁寧に講習を行いました。

ディベートの練習に先立ち、SGHクラブ・ディベート班が、「**モデル・ディベート**」として、お手本を披露しました。前日の練習からは想像もつかないほどの**会心の出来栄**で、生徒のみならず、先生方からも称賛の声が上がりました。この3か月の間に、驚くほど上達していることを実感しました。

予定していた3時間は、あっという間に過ぎ、参加した皆さんは、ディベートの楽しさや奥の深さに触れ、大きな満足感を得ていました。8月6日(土)に本校で開催する「**佐野高校SGH杯県南地区ディベート大会**」での再会を期し、全員が帰途に就いたのは13時を回っていました。



- 足高生：「佐高のレベルの高さを実感した。文全体が長くバイリンガルかと思うほど内容が深かった。また、時間の配分をよく考えていると感じた。」
- 栃女生：「とても楽しかった。説明も丁寧にしてくださったので、理解することができた。力不足なところが多かったので、ディベートを楽しめるくらいに上達したいと強く感じた。」
- 佐高生：「初めて講習を主催する側で参加したのが新鮮だった。(荻原くん)」「他校の人とディベートを通してコミュニケーション出来てとても面白かった。(大豆宇田くん)」「とても楽しかった。もっとディベートを頑張りたいと改めて感じた。(佐藤くん)」「やはりディベートは楽しい。頭を使ってどれだけ相手を説得できるか、魅力に溢れている。8月に向けて頑張っていきたい。(高野くん)」